

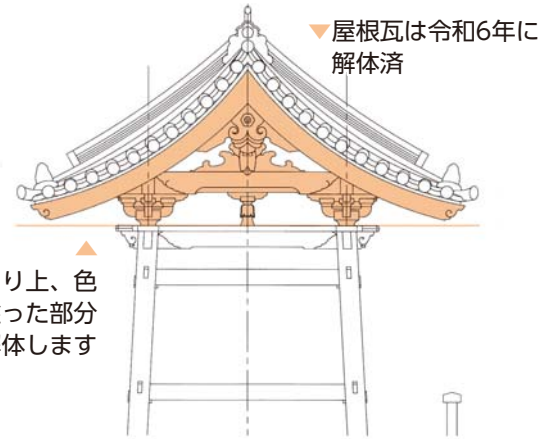
# 府中の宝を未来へ!

市指定重要文化財「南宮神社鐘撞堂」<sup>かねつきどう</sup> 修理工事開始  
 問 教育政策課 (☎44-9024)

5月7日(木)から、南宮神社鐘撞堂を次世代に継承するための保存修理工事が、所有者によって始められました。

## 保存修理工事までの経過

- 令和4年 ● 修理のための図面作成(非破壊調査と実測図作成)
- 令和5年 ● 倒壊を防ぐ応急処置実施  
(突っかえ棒と瓦落下防止ネット設置)
- 令和6年 ● 倒壊を防ぐ応急修理工事実施(瓦など撤去・シート養生)
- 令和7年 ● 修理費用の寄附募集
- 令和8年 ● 市による現状変更許可、補助金交付決定  
→所有者による修理工事実施へ



## 工事の概要

- 仮設の足場・素屋根を設置
- 屋根形状など詳細調査と記録
- 解体する全ての材に番号を付けて解体
- やむを得ず新材にとり替える場合は、次の修理時に分かるよう年号などを焼印
- 文化財の保存のため丁寧に慎重に作業し、新たな事実の発見を期待
- 令和9年3月に完成予定!

修理の進捗状況を随時紹介していきます▶

専門家と検討しながら、江戸時代の材を可能な限り、繕うことで後世に残します!



南宮神社は、「平安時代に創建された」と伝わる国府に関わりが深い神社で、平安時代～鎌倉時代の神像(国重要文化財)が今に伝わっています。江戸時代には、福山藩の支援を受けて本殿が再建されました。本殿とほぼ同時期の鐘撞堂、隨身門(全て市指定重要文化財)も現存しています。神社と関わりが深い神宮寺と併せて、貴重な文化財と地域の歴史を今に伝えています。

## 修理へのご支援ありがとうございます

栗生地域をはじめ、市内外の個人・企業から、ふるさと納税やクラウドファンディングなどで多大な支援をいただきました。



※3社から企業版ふるさと納税や指定寄附をいただきました。

◀ 岡本工機株式会社



◀ 株式会社  
オガワエコノス



◀ タカオ株式会社

## あじさい祭りと文化財めぐり

### 南宮神社と神宮寺をめぐる 紫陽花ウォーク



時 6月13日(土) 10:00~11:30

※受付は9:45から。少雨決行・荒天中止。

集合場所 あじさいトイレ前

内 紫陽花や睡蓮を楽しみながら、修理中の南宮神社鐘撞堂他、栗生地域の文化財をガイドの解説とともに散策します。

🗓 6月11日(木)

定 先着30人 ※事前申し込みが必要です。

料 500円

※ガイド料、保険料、神宮寺郷土館入館料含む。

あじさい駐車場を利用する人は、別途駐車料金が必要です。

申 問 教育政策課(☎44-9024)、クルトピア栗生(☎45-3701)